

協働のまちづくりに向けた「未来づくり説明懇談会」議事録（主旨要約）

□日 時	5月7日（月）午後7時～午後9時
□会 場	英比小学校体育館
□参加者	町側12人、地区側21人

1. あいさつ（町長）

本日の協働のまちづくりに向けた「未来づくり説明懇談会」は、従来のまちづくり懇談会とやり方を少し変え、新規事業であります「住民税1%町民予算枠」事業の説明をさせていただきます。その説明の後、参加者の皆さんと懇談を行いたいと思いますので、よろしくお願いいたします。その前に私のほうから今年度の重点施策を説明させていただきます。現在、人口は約26,500人、住みよい町ということで、人口の伸び率が最近県内で一番になりました。

- 循環バス対策事業費として2,354万円。今年度は昨年より試行運転している循環バスのコースの見直しを予定しています。現在のコースよりもう少し延長する予定です。
- 新庁舎建設事業費1億213万円。5月19日にプロポーザルにより設計業者を決定します。建設場所は公民館南館跡地です。
- 防犯カメラ設置事業234万円。最近町内の公園で放火が発生しております。よって犯罪抑止のために坂部駅、阿久比駅、植大駅に防犯カメラを設置します。
- 新保育所建設事業6億2,512万円。英比小学校南に既に造成は完了しています。今年建設工事を施工し、来年度より新保育所として開設します。
- 花かつみ園整備事業1,399万円。昨年、観光協会が設立され、観光設備の整備事業として、花かつみ園の駐車場整備を行います。
- 災害対策事業2,893万円。災害時の情報収集手段として防災ラジオ(1万円のうち1,500円を個人負担)500個用意します。またフラッグ、救急キットを全戸配布します。
- 中学校空調設備整備事業4,781万円。夏休みに全教室にエアコンを設置します。
- 板山配水場設備棟建設事業(第3供給点)1億4,752万円。タンクは完了済、今年度は建屋、電気設備等の設置を行います。

予算1,300万円(来年度施行)の「住民税1%町民予算枠」制度が、私としては、今年度の目玉だと思っておりますので、ご協力とアイデアの提案をお願いします。

2. 「住民税1%町民予算枠」制度 概要説明（政策協働課長）

わくわくアイデア事業について・わくわくコラボ事業について

制度の概要説明及び募集要項に沿った各事業の説明

《「住民税１％町民予算枠」制度に関して質疑》の主旨要約

①) 採択の基準はありますか。また、金額１万円から６５０万円との説明ですが、極端に言えば１万円の事業がいくつにもなることがありますか。

答) 審査委員会で、点数制にて選考され、順位決めされます。結果的に予算内なら、多数になることもあります。（政策協働課長）

②) １００万円の事業で、予算オーバーした分は、町で支出してもらえますか。

答) 予算がありますので、オーバーした分は、事業実施団体のほうでお願いします。（政策協働課長）

③) 審査内容はポイント制なので、今後続けていくなら、その審査内容を開示し公表していったほうが、良いと思います。

答) どこまで公表していくか決めていませんが、なるべく公表していく予定です。（政策協働課長）

④) 財源はどこからですか。また、どんな事業が採択されますか。

答) 一般会計の中からです。採択につきましては審査委員会で審査基準に基づきポイント制により、順位付けします。（政策協働課長）

⑤) 「わくわく」のイメージをもっと宣伝して、個人の部で採用された人に賞品をだしたらどうですか。

答) 貴重なご意見として、参考にさせていただきます。（政策協働課長）

⑥) 私たちもこの説明会に参加し、他の方にもお知らせしますが、広報等でもっと一般の方に宣伝したらどうですか。

答) ５／１５号の広報に掲載します。また、ご依頼があれば、出前説明会を行いますので、よろしくお願いします。（政策協働課長）

⑦) わくわくアイデア事業の方で、若い人(中学生、高校生)にもっとPRし、参加賞をだしたらどうですか。

答) 提案できる方は、阿久比町民や町民で組織する団体と広く、年齢を問わず、募集しております。貴重なご意見として、参考にさせていただきます。（政策協働課長）

⑧) わくわくコラボ事業は単年度事業ですか。また、継続の場合、毎回企画書を提出しなければいけないのですか。

答) 毎年行う事業です。また、継続でも毎回企画書を提出してください。（政策協働課長）

⑨意見) 続けていくなら、よく検討して、企画書を出さなければいけないですね。

⑩) 例えば、どういう事業がありますか。

答) スキルアップ事業、講演会等の事業です。（政策協働課長）

⑪) 団体として５人以上なら代表者のいない、仲良しグループでも良いですか。

答) 公益性のある５人以上の団体です。（政策協働課長）

⑫) ５人から減ったり、増えたりするのは良いですか。

答) 審査委員会で、団体の審査もさせていただきます。(政策協働課長)

⑬) 例えばどんな団体ですか。

答) いろいろあると思いますが、公益性等を審査委員会で審査させていただきます。(政策協働課長)

⑭) 審査委員会で指導、ポイントのアドバイスとかしてもらえますか。

答) 審査ですので、アドバイス等はあまりないと思いますが、応募される段階で事務局(政策協働課)が事業の相談やアドバイス等をさせていただきます。(政策協働課長)

⑮) 審査委員会を通れば採択されるのですか。

答) 審査はポイント制です。それを鑑みて、町長が最終決定します。(政策協働課長)

⑯) 例えば、阿久比川の護岸堤に、彼岸花を植える事業なら継続のほうが、良いと思いますが、途中で事情があり、中止してしまう場合はどうですか。

答) 審査委員会にて、提出された企画書とヒアリングにて、審査させていただきます。(政策協働課長)

⑰) 事業を行うとき、事故があった場合の責任はどうなりますか。

答) 基本的に、その団体に対応をお願いします。企画書の段階にて、損害保険も予算に計上してください。(政策協働課長)

⑱) 保険で対応できないところは、町ではないのですか。

答) まだ、そこまで想定していませんが、他の従前の事業(町内パトロール)でも、そこまでは、対応していませんので、団体の責任をお願いします。(政策協働課長)

⑲意見) 「住民税1%町民予算枠」制度の名称は、かたいイメージですので、「わくわく」を前面にアピールしたら良いと思います。

答) 貴重なご意見として、参考にさせていただきます。(政策協働課長)

⑳) 継続事業になった場合「住民税1%町民予算枠」制度とは、別に町の事業としては、どうですか。

答) 町としては予算がありますので、確約はできません。(政策協働課長)

㉑) 良い事業は、費用対効果の面を考えれば、町で行ったほうが良いのではないですか。

答) すばらしい事業なら町の方で行う事業として、検討していきたいと思います。また、このような事業が提案されるよう、協働、ボランティア活動の最初の一歩として「住民税1%町民予算枠」制度をご活用ください。(町長)

㉒) 私は、大学で地域政策について勉強していますが、他の市町で、この事業の例はありますか。

答) 愛知県ですと高浜市、一宮市等があります。私たちも先進事例を参考に進めました。(政策協働課長)

㉓) もし提案がなかった場合、どうしますか。また、提案した案件が、採用されなかった場合、不服審査申立てはできますか。

答) そうならないようPRしていきます。またこの事業としては、不服処分の対象

にはなりません。あくまで審査順位で決定されますので、その事業がだめということではありません。（政策協働課長）

3. 参加者との懇談

《町制全般に関して意見交換》の主旨要約

①) 最近テレビ等で中京都や尾張名古屋共和国の構想があり、大治町は賛同しているみたいですが、阿久比町はどうですか。（板山）

答) 私個人の意見ですが、名古屋市が200万人、プラス200万人で400万人都市としてやるなら、大きな力になりますが、まだ具体的な案はありません。また、国の道州制や東京、大阪、愛知の関係、今後、どのようになるかわかりませんが、知多半島を含め、今後の動きを注意したいと思います。（町長）

②) まちづくり懇談会は今年はありませんか。（高根台）

答) 今年は「未来づくり説明懇談会」として「住民税 1%町民予算枠」制度の説明を兼ねて、開催させていただきました。そして今、皆様と懇談していることが、少し時間が短いですが、いつもと同じ懇談会ですので、ご理解ください。（町長）

③) 要望) まちづくり懇談会は、町の施策として大変よいものですので、継続して欲しいです。（高根台）

答) 今後、検討していきたいと思います。（町長）

④) あぐびっぴは、まだ耐震化されていないと聞きましたが、どうですか。（高根台）

答) 託児所としては、耐震の数値がないということだと思われますので、調べて回答させていただきます。（町長）

⑤) 要望) 先日のBCG関連で自分の孫が該当していて、血液検査をして泣いています。今後は、このようなことがないように気を付けてください。（高根台）

答) 大変申し訳ありませんでした。今後、医師会と協議し、このようなことがないように十分気をつけてまいりたいと思います。（町長）

⑥) 東浦町、知多市では消火器が、町のいたるところに設置されています。阿久比町も設置してはどうですか。また、他の市町での効果があれば教えて欲しいです。（高根台）

答) 一度、調べて報告します。（総務部長）

⑦) 要望) ぜひとも、まちづくり懇談会を開催して欲しいです。（板山）

⑧) 要望) 中京都構想はありますが、このように町長さんと直接話ができるとても良い町なので、財政的にやっていけるなら、簡単に合併しないで欲しいです。（阿久比団地）